

2016年6月映画興行部門興行成績速報

6月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

670スクリーン **興行収入** **4,401,797,990 円** **(前年比 109.5%)**

◆4月14日、16日に発生しました熊本地震の影響で、熊本2サイトが休館しております。

6月主要稼働作品

『デッドプール』『64-ロクヨン- 後編』『高台家の人々』『10 クローバーフィールド・レーン』『TOO YOUNG TO DIE! 若くして死ぬ』『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』『貞子vs伽椰子』『帰ってきたヒトラー』『マネーモンスター』『MARS~ただ、君を愛してる~』『クリーピー 偽りの隣人』『64-ロクヨン- 前編』『ズートピア』『世界から猫が消えたなら』『スノーホワイト/氷の王国』『名探偵コナン 純黒の悪夢(ナイトメア)』『オオカミ少女と黒王子』『ヒメアノ〜ル』他

1月から6月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **30,182,723,227 円** **(前年比 107.0%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上